

令和5年 第8回

教育委員会定例会会議録

令和5年8月9日

中央区教育委員会

令和５年第８回教育委員会定例会会議録

開会日時 令和５年８月９日（水） 午後２時００分

場 所 中央区役所 ８階 大会議室

出席委員 中央区教育委員会教育長 平林治樹

委 員 渥美哲夫

委 員 坂本順子

委 員 小川将

委 員 伊東佳子

説明のために出席した事務局職員

次 長 生島憲

庶務課長 俣野修一

放課後対策担当課長 黒田彰

学務課長 鷲頭隆介

学校施設課長 岡地貴志

指導室長 小林傑

統括指導主事 清水浩和

幼児教育担当専門幹 中島由美子

図書文化財課長 植木良則

教育センター所長 熊木崇

書 記 中央区教育委員会事務局

教育行政推進係長 一瀬知之

教育行政推進係員 伊藤めぐみ

開 議 午後２時００分平林教育長開会宣言

会議規則第３０条による署名委員

教育長 平林治樹

委 員 小川将

- 日程第 1 議案第 3 4 号
令和 5 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（令和 4 年度分）の結果に関する報告書の作成について
- 日程第 2 議案第 3 5 号
中央区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について
- 日程第 3 議案第 3 6 号
中央区立幼稚園の入園料、保育料等に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について
- 日程第 4 議案第 3 7 号
放課後児童健全育成事業の条例整備に伴う議案提出に係る意見の申出について
- 日程第 5 議案第 3 8 号
中央区立中学校において令和 6 年度に使用する教科書の採択について
- 日程第 6 審議事項
中央区立小学校において令和 6 年度から使用する教科書について
- 追加日程第 1 議案第 3 9 号
中央区立小学校において令和 6 年度から使用する教科書の採択について
- 追加日程第 2 議案第 4 0 号
中央区立小学校及び中学校の特別支援学級において令和 6 年度に使用する教科書の採択について
- 日程第 7 報告事項
各課事業報告について

教 育 長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第３５号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第３、議案第３６号を議題といたします。議案第３６号を書記、朗読願います。

（書記朗読）

教 育 長 それでは、次長から提案説明願います。

次 長 議案第３６号「中央区立幼稚園の入園料、保育料等に関する条例の一部を改正する条例の制定依頼について」について、提案説明。

教 育 長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

（「なし」の声あり）

教 育 長 よろしいでしょうか。

それでは、ご質問がないようでございますので、本案を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第３６号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第４、議案第３７号を議題といたします。議案第３７号を書記朗読願います。

（書記朗読）

教 育 長 それでは、次長から提案説明願います。

次 長 議案第３７号「放課後児童健全育成事業の条例整備に伴う議案提出に係る意見の申出について」について、提案説明。

教 育 長 それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

渥美委員 今までの学童クラブは児童館にありましたが、今後学校内に学童クラブが設置されるとのことで、所管は福祉保健部か教育委員会かどちらになるのか、そして、学校施設をどのように活用していくのかお教えいただけますでしょうか。

放課後対策担当課長 小学校内に設置します学童クラブにつきましては、児童館の学童クラブと合わせまして、福祉保健部のほうで管理をまいります。教育施設を使用するということから、引き続き教育委員会と綿密に協力しながら施設の利用、運営についても協力していきたいと考えております。

以上でございます。

渥美委員 福祉保健部と教育委員会で連携して新しい組織等を作るのでしょうか。

放課後対策担当課長 改めて教育委員会と福祉保健部で、新たに学童クラブに関する組織をつく

るというのは今のところ予定しておりませんが、常日頃からプレディと学童クラブについては協力しているように、学校、それから運営事業者、区、教育委員会、保護者も含めまして、それぞれ意見交換をしながら適切に運営していきたいと考えているところです。

庶務課長 学校施設の中では、現在プレディが設置されておるわけですが、運営につきましては運営協議会という組織がございまして、これは学校、PTA、保育事業者、地域の方々、様々な団体の合意形成の下で成り立っているところでございます。

今後は、そこに学童クラブという機能が加わってくるのでございますけれども、今の放課後対策担当課長が説明した仕組みがまさにそのことで、運営協議会の仕組みを応用しながら、様々な学校施設の活用方法、それから、地域の方との連携のありよう、こういったものについて、引き続き、綿密に十分話し合いをしながら対処してまいりたいと考えているところでございます。

以上です。

渥美委員 ありがとうございます。

教 育 長 それでは、ほかにご質問ございますでしょうか。

（「なし」の声あり）

教 育 長 よろしいでしょうか。

それでは、ご質問はないようでございますので、本案を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第37号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第5、議案第38号を議題といたします。議案第38号を書記、朗読願います。

（書記朗読）

教 育 長 それでは、次長から提案説明願います。

次 長 議案第38号「中央区立中学校において令和6年度に使用する教科書の採択について」について、提案説明。

教 育 長 ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

（「なし」の声あり）

教 育 長 よろしいでしょうか。

それでは、本案を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第38号は原案のとおり可決されました。

それでは、次に、日程第6について、審議を行います。

区立学校の教科書採択に当たりまして、教科書について調査研究が十分行われるよう配慮し、その成果を踏まえて、公正かつ適正に採択を行うとの基本方針の下、学識経験者、保護者及び学校の代表者によります、教科書審議会を設けるとともに、その下部組織として、現場の先生方によります教科書調査委員会を設置いたしました。

そして、去る7月24日に教科書審議会から答申をいただき、教育委員会では、その答申内容を基に、東京都教育委員会が作成した教科書調査研究資料や、教科書センターに寄せられた意見、学校からの意見などの資料も踏まえ、対象となる全ての教科書について、勉強会を開くなど、調査研究を重ねてまいりました。

これから各委員の皆様方から意見を伺い、意見を取りまとめて、教科書の候補とし、後ほど教科書採択の議案として、提出させていただきたいと存じます。

意見の取りまとめに当たりましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、第14条第4項の規定に基づいて、過半数であります、3名を超える出席者が推薦する発行者、これを候補といたします。

ということで、日程第6、中央区立小学校において令和6年度から使用する教科書について、審議を始めさせていただきます。私から教科ごとに指名をいたしますので、推薦する発行者と、その理由などにつきまして、各委員から意見を述べていただきたいと思います。

それでは、まず、国語について、意見をお伺いしたいと思います。順番は渥美委員からお願いいたします。よろしくお願いいたします。

渥美委員

国語については、私は「光村図書」を推薦いたします。

「光村図書」は各単元で、問いや目標が設定されております。子どもたちに分かりやすいと感じることができると思います。また、振り返りが設定されており、単元で学んだことについて、学習内容の理解を深めることができると思いました。子どもたちが主体的に学ぶことにつながっていくものと思っています。

また、各教科書の中で、2次元コードが掲載されております。実写動画や写真、音声等が効果的に収録されているということから、学習の中での活用が期待できるものと思い、「光村図書」を推薦いたします。

教 育 長

ありがとうございました。

それでは、次に坂本委員、お願いいたします。

坂本委員

私も「光村図書」を推薦したいと思います。

字の大きさ、特に1年生の入学間もない子どもたちの習得という意味では、読みやすさもあると感じたところでございます。また、掲載されている物語が

非常に長らく子どもたちに親しまれてきたものが多いように思いまして、情操を育むという意味でも、いい教材が含まれているように感じました。

私からは以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

それでは、次に小川委員お願いいたします。

小川委員

私も同じく、「光村図書」をご推薦申し上げたいと思います。

どの教科書も、ほかの教科との関連性、教科横断的な学習につながる題材が非常に多いというところで、ほかの教科との学習と関わりながら個々の指導ができる傾向がありましたので、その辺り非常に悩んだところでありました。

「光村図書」の場合、主体的に学ぶことや動機づけにつながる工夫が多く、また、子どもたちが話し合っているイラストが非常に多かったので、対話を大切にするという、将来的なコミュニケーション能力の醸成といったところをととても意識されているといったところから、非常に悩んだのですが、「光村図書」をご推薦いたします。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

最後に、伊東委員お願いいたします。

伊東委員

私も「光村図書」を推薦いたします。他の委員からのお話もありましたけれども、掲載されている物語文につきまして、以前から子どもたちに親しまれていたものが多く、また、親世代が子どものときに読んだ話も多く含まれているというところに良さを感じました。

また、説明文では、現在の課題やテーマに合ったもの、これが新しく採用されている点が良いと思いました。

また、巻末にある習った漢字のまとめの中で、小学校では習わない読み方を括弧書きで触れられておりまして、これは読書の際や漢字辞典を利用する際に役に立つと感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。全ての委員が「光村図書」を上げられましたので、「光村図書」を国語の候補といたしたいと存じます。いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

それでは、「光村図書」を国語の候補といたします。

次に、書写について、意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員

書写につきまして、私は、「教育出版」を推薦いたします。

単元が目当てが分かりやすくなっており、児童が学習しやすい構成が図られているところが良いと思います。また、毛筆の指導におきましては、 balan

スの取りやすい文字からバランスを取るのが難しい文字へと発展的な配列になっていることも、推薦の理由であります。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員

私も「教育出版」を推薦したいと思います。

教科書全体を見ますと、写真が、まず目に入りまして、机のどこに何を置くかというあたりも、非常に認識しやすいなと思いました。また、それに対しての説明もバランスよく指導しやすいのではないかと感じました。書写の時間というのは、あまり多くはないと思うのですけれども、目当てが一見して分かりやすいということもありますので、学習の動機づけ、意識づけができますので、その点でも指導がしやすいのではないかと思います。

あと、教科書の表紙とかキャラクターもとてもかわいいので、子どもの目を引きそうだなと感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員

私も「教育出版」を推薦したいと思います。

自分が使ったらどうかという観点も大事かなと思ひまして、そういう観点で見させていただきました。運筆方法であったりとか字の書き方、こういったものが確実に習得できそうな内容であろうかなと思っております。硬筆の学習では、見開きで完結するような構成になっていますので、非常に効率的な学習ができるのではないかと考えております。

あと、面白かったのは、各学年の行事に合わせた題材、こういったものが紹介されていますので、非常に分かりやすく使いやすいのではないかと思います。国語と出版社さんが変わったとしても、その辺りは使い勝手、学ぶべきポイントというのはしっかりと把握されているというところがありましたので問題ないと考え、「教育出版」を推薦させていただきます。

教 育 長

ありがとうございました。

最後に伊東委員、お願いします。

伊東委員

私は「光村図書」を推薦いたします。

各社比較しましたときに、どの教科書も指導しやすくするための工夫が見られたのですけれども、「光村図書」の各学年の教科書の巻頭に、書写の指導の際に確認したいことがまとめてあるページがありまして、大切なことをどの学年でも確認しながら使えるところが良いと感じました。

特に、1年生の最初の書写体操というのが、集中が難しい1年生にも書写に

向き合うという意味で良い工夫と感じました。教科書に記入して練習する欄が精選されているので、限られた指導時間の中でも無理なく学習が進められるというところも良いと感じております。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。そうしますと、複数の発行者による推薦がありましたが、過半数を超える3名の推薦となりました「教育出版」、これを書写の候補といたしたいと思います。いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 それでは、「教育出版」を書写の候補といたします。

次に、社会について意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員 社会については、私は「東京書籍」を推薦いたします。

それは、6年生で学習する内容について、情報量が多く充実していると感じました。中学校での学習にもつながる言葉が載っているなど、発展性があるところがよいと考えているところであります。「つかむ、調べる、まとめる、生かす」の4つの学習過程を設定し、児童が学習過程を把握しやすい配置となっていると思います。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員 私は「教育出版」を推薦いたしたいと思います。

3年生の教科書を拝見させていただきましたところ、一貫して関東地区を題材に挙げておられるということで、中央区に近いということから、子どもたちも学習の関連性が深く感じられるのではないかと思ったところです。その点で、多くの子どもたちが主体的に学習を進められるのではないかと思います。

それから今も、お話にございましたけれども、「教育出版」でも、「つかむ」とか「調べる」とか、「まとめる」という表示がされている中で、どこを勉強しているのかということが分かりやすいと感じました。学習する方も指導する方も、今はどこの段階にあるのかというのを意識しながら、学習を続けられると考えました。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。

それでは、小川委員お願いいたします。

小川委員 私は「東京書籍」を推薦したいと思います。先ほどお話が出ていました、「つかむ、調べる、まとめる、生かす」というところが非常にキャッチーで分かり

やすいなというのが理由の1つでございます。それと、「東京書籍」の用語の説明が、非常に簡素で分かりやすい説明になっておると思います。

さらに、文書表現、これが素直な文章で非常に読みやすいといったところで、児童にとっても分かりやすく、知識として吸収しやすいのではないかと思います。

2次元コード、コンテンツが非常に充実しているというところがありますので、学習における基礎知識の習得に期待をもてるかなというところです。

先ほど渥美委員のお話でもありましたが、内容が詳細まで触れられており、児童により深い興味をもたらすといった点も加味して、「東京書籍」を推薦したいと思います。

教 育 長 ありがとうございました。

最後に、伊東委員お願いいたします。

伊東委員 私は「教育出版」を推薦いたします。

まず、各ページの左側のところに分かりやすく全体構成を「つかむ、調べる、まとめる、つなげる」といったところの過程が示されていることで、児童にとっても、今どこを学習しているのか一目瞭然で分かるというところが使いやすいと思いました。

また、各学年に合わせて、巻頭のところで、タブレットコンピューターの利用の仕方をよくまとめてあり、今後、社会科を学んでいく上で、こういった形で資料を集め、そしてそれをどのように発表していくのかといったところを児童が確認しやすいかと思い、その辺りは非常に良い工夫と感じました。

以上です。

教 育 長 ありがとうございました。

そうしますと、社会につきましては、複数の発行者を推薦する意見がございましたが、いずれの発行者も過半数を超えておりませんので、最後に私のほうから意見を述べさせていただきたいと思います。

今回、社会につきましては、3つの発行者が教科書を発行しておりますけれども、どの発行者においても主体的、対話的で深い学びの実現に向けて工夫をされているなど感じております。今、各委員のほうからご推薦をいただきました2社、「教育出版」と「東京書籍」でございますけれども、どちらの教科書も社会科の学びとして、調べ方、資料の活用の仕方を身につけられるよう、系統的、発展的に掲載されている点、これはもう両方とも良いと思っております。

この中で、学習課題について、子どもたちが主体的に考えて、様々な角度から答えを見つけ出していく授業づくりにつながる教科書が良いと思っております。そういう視点で申し上げますと、どちらも発行者も甲乙つけがたいところでございますけれども、学習の流れが教科書に明確に明示されている点、

情報が精選されていること、それから、子どもたちが学習課題について、焦点を絞って考えやすくなるということで、「教育出版」を推薦したいと思います。

以上の結果で、過半数を超える３名となりますので、社会につきましては、「教育出版」を候補といたしたいと存じます。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

ありがとうございました。

続きまして、地図についての意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員

地図につきまして、「帝国書院」を推薦させていただきます。地図の全体を通して見られることなんですけれども、色遣いが大変鮮明で、立体感がある、これが学びには有益だと考えます。また、地図としての情報量が十分で、特に６９、７０ページの江戸の歴史地図があるのは、調べ学習にとってとてもよいと思います。月島地区を見ると、石川島と佃島のみが記載されておることから、中央区の成り立ちや、歴史を学ぶ動機づけになるだろうと思いますので、以上のように推薦いたします。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員

私は、「東京書籍」を推薦いたしたいと思います。

全体のページ数としては、やや少ないかもしれませんが、内容がその分精選されていて、必要な情報が網羅されていますし、地図帳としては、質と量ともに十分だと感じております。

それから、平野部分の落ち着いた緑色というのもとても見やすく思いましたし、県境なども目視して明確で分かりやすく、また、海溝部分などの海の見えないところも立体的に描写されていて、子どもたちが地図に対しての関心をもてるのではないかなと考えました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員

私は「帝国書院」を推薦したいと思います。

非常に情報量が豊富であるということと、先ほどお話に出ていましたけども、江戸時代の地図を掲載するなど、歴史の内容も充実しているなと感じており、歴史授業との連動も期待できると思います。

それと、３年生で初めて地図を使うと思うのですが、「地図の約束」というのが一番最初に出ておりまして、これを読むと、地図がどういったものなのかという理解が促進され、スムーズに学習に入れるのではなからうかと感じました。あと、文字が大きいといった部分でも、第３学年の児童が読んでも、非

常に理解しやすいのではなかろうかと思っております。

さらに都心部を拡大して掲載されておりますが、非常に分かりやすく理解しやすいと思いました。特に中央区の部分で、中央大橋や佃大橋といった子どもたちが身近に感じられる建物群も掲載がございましたので、興味を引くことによる学習意欲の向上が期待されると考えました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

最後に、伊東委員お願いいたします。

伊東委員

私も「帝国書院」を推薦いたします。

各社、色遣いなどは非常に工夫がされていると思いましたが、土地の高低差であるとか一体感がより感じられると思いました。特に日本アルプスを掲載しているページにおいて、山の陰しさが実感しやすく、地形を捉えやすくなっているのではないかと感じました。

また、巻末資料で、歴史年表とそれに対応する地図の一覧があり、歴史を学ぶ6年生になっても、地図帳と親しむ機会を得やすいと感じました。地図帳は高学年まで継続して使用するものですので、情報量が多い「帝国書院」の地図は、子どもたちの学習の充実につなげられるのではないかと感じております。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

複数の発行者についての推薦がございましたが、過半数を超える3名の推薦となりました「帝国書院」を地図の候補としたいと存じますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長

それでは、「帝国書院」を地図の候補といたします。

次に、算数について意見をお伺いしたいと思います。渥美委員からお願いいたします。

渥美委員

算数につきましては、私は「東京書籍」を推薦いたします。

単元の終わりにある学習の仕上げでは、算数を活用して、生活や学習に生かそうと考える内容が取り扱われております。算数の学習を生活に生かし、将来に役立てることができると感じられる工夫が良いところだと考えます。

また、2次元コードで、これまで学習した内容の復習がデジタルドリルできたり、教科書の最後にチャレンジ問題があり、児童の習熟度や意欲に合わせて活用できるところが、子どもたちの力を伸ばすことにつながると考えます。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、坂本委員お願いいたします。

- 坂本委員 私も「東京書籍」を推薦したいと思います。
- 算数の時間はゆっくり考えて、しっかり考えてもらう時間が必要だと思うのですが、ページの構成上、問いに対する答えがすぐには分からないようになっておりまして、答えが次のページ以降に掲載されているということで、考える時間がきちんと取れるようになっているというところはとても良いなと感じました。
- ほかの出版社でも、2次元コードなどの工夫がされていて、子どもたちの興味、関心が引かれると思っているところなのですが、東京書籍は、自分の考えを説明する活動というのが、比較的多く取り入れられているなと思いまして、思考がより深まるように工夫されているのではないかと感じましたので、推薦したいと思います。
- 以上です。
- 教 育 長 ありがとうございました。
- 次に、小川委員お願いいたします。
- 小川委員 私も「東京書籍」を推薦したいと思います。
- 算数については、より主体的にどう取り組むかといったところが非常に重要なポイントだと思っております。これは各社、非常に工夫されておりまして、甲乙つけがたいところでありましたけれども、「東京書籍」は、問題と答えの配置など、全体的に構成に非常に工夫を凝らされていると感じました。
- それと、「問題づくり、振り返り、活動設定」の部分も非常に良いと思っております。
- あとは、デジタルドリルができるように、2次元コード、これを適切に記載されておりまして、それを取り込むことによって、児童自らが、それぞれ主体的に勉強できるといったことになっておりますので、こういった点は非常によろしいのではないかと思います。そして、「東京書籍」をご推薦申し上げます。
- 教 育 長 ありがとうございます。
- 最後、伊東委員お願いいたします。
- 伊東委員 私も「東京書籍」を推薦いたします。
- 算数が苦手な子どもにとって、問題に取り組む中で、支援となるアドバイスが必要ではないかと考えております。「東京書籍」の教科書では解説の手助けとなる抜き出しが随所に見られ、問題を解くときに見通しがもちやすくなっていると感じました。
- また、教科書全体の問題量が十分に準備されていて、習熟度別の少人数指導を行う際にも十分に活用できる内容になっていると思います。
- 以上です。
- 教 育 長 ありがとうございました。全ての委員が「東京書籍」を選びましたので、「東

京書籍」を算数の候補といたしたいと思います。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 それでは、「東京書籍」を算数の候補といたします。

次に、理科について、意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員 理科について、私は東京書籍さんを推薦いたします。

紙面構成では、各学年で重点的に育成する見方・考え方を色で強調するなど
の工夫が見られるほか、大きな写真が掲載されており、基礎・基本の定着
を図る上で使いやすい教科書であると感じました。

また、季節を考慮した単元配列となっていたり、大きな文字で簡潔にまとめ
を提示するなど、全体的に大変分かりやすくなっていると思います。

以上であります。

教 育 長 ありがとうございました。

次に、坂本委員、お願いいたします。

坂本委員 私は「大日本図書」を推薦いたしたいと思います。

どの教科書も拝見させていただく中で、予想して実験して、その結果から考
えていくという過程を非常に大事にされているなど感じました。その中でも、
「大日本図書」では、その過程が視覚的に分かりやすくなっているなど感じま
したので、学習が進みやすく、子どもたちの主体的な学びにつながるのではな
いかなと考えました。

それから、なかなか自分の目では見ることができない、難しい天体である
とか、気体の詳細の写真とか、そういうものも大きく鮮明にあって、とても美
しいなど感じましたので、きっと子どもたちの目を引きつけるのではないかな
と思いました。

以上です。

教 育 長 ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員 理科は、私は「東京書籍」を推薦したいと思います。

「問題解決、学習過程の見える化、観察、考察」といった部分が非常に工夫
されていると感じております。問題と結論を意識させる色遣いであったり、非
常に見やすく理解しやすい教科書だと感じました。基礎基本の知識が定着し
やすくなるのではないかと感じております。

あと、発展的な内容の題材という点で言いますと、日常生活、もしくはキャ
リア教育、それと先端技術、こういったものを多様な視点で、内容を吟味して
選ばれていると感じておりまして、理科そのものへの興味関心を高めるのに
非常に効果的だと思います。理科に興味をもってもらおうというのは、日本の将

来のためにも非常に良いことだと思っておりますので、他社でもイラスト、写真が大きく分かりやすい構成のところもあり、非常に悩んだのですが、現場の先生のお話でもありましたように、「東京書籍」の教科書指導のしやすさといったところも含めて、推薦させていただきたいと思います。

教 育 長

ありがとうございました。

最後に、伊東委員お願いいたします。

伊東委員

私は「大日本図書」を推薦いたします。「大日本図書」の教科書ですが、写真が分かりやすく、また、イラストも良いので児童が意欲的に取り組みやすいのではないかと考えました。

また、「理科の玉手箱」や「サイエンスワールド」などの読みものが設定されているのですが、小学校3年生でも、中学校で学ぶ内容にも一部触れるなど、発展的ではあるものの、各学年の発達段階に応じて、理解できる範囲の平易な表現で理解への興味をもたせ、将来への理科学習のつながりをもたせるところに工夫を感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

理科につきましては、複数の候補の推薦がございましたが、いずれの発行社も過半数を超えておりませんので、最後に私の意見を述べさせていただきたいと思います。

理科につきましては、本区は少し課題があると考えてございまして、委員の方々の様々なご意見がございましたけれど、私は基本的に、子どもたちに興味関心をもっていただける内容になっているかという点、ここに着目をしていきたいと考えてございます。

そうしてみますと、どちらの教科書も甲乙つけがたい部分があるのですが、先ほどご意見がありましたように、例えば、表紙が魅力的であったりですとか、中身のイラスト、そういったものが見やすかったといった点から踏まえますと、私は「大日本図書」を推薦させていただきます。

以上の結果から、3名を超える推薦となりました「大日本図書」、これを理科の候補として推薦させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

ありがとうございました。理科については、「大日本図書」を候補といたします。

次に、生活について意見をお伺いしたいと思います。渥美委員お願いいたします。

渥美委員

生活について、「東京書籍」を推薦させていただきます。

中央区では、幼稚園、保育園といった就学前施設と小学校の円滑な連携に力を入れております。「東京書籍」の教科書はスタートカリキュラムの内容が充実しており、幼児から小学校へのつながりを意識した内容となっていることが推薦した理由であります。

また、他の教科と関連をもたせた学習活動が取り入れられており、教科横断的に学習活動に取り組みやすい内容になっていると感じたところでもありますので、「東京書籍」を推薦いたします。

教 育 長

ありがとうございます。

次に、坂本委員、お願いいたします。

坂本委員

私も「東京書籍」を推薦したいと思います。

今の渥美委員のご意見にもございましたけれども、やはり幼稚園や保育園、それから小学校のつながり、連携というのは大切にしていきたいと思います。特に本区では、多くの幼稚園や保育園から1つの小学校に進学してくるという実態もございますので、そういったことを踏まえましてときに、スタートカリキュラムの内容を見ますと、幼児教育から小学校教育への接続がとても意識されていると感じたところです。

あと、生活科というのは、なかなか学習内容が保護者にも分かりにくいというようなところがあるかとは思いますが、保護者の方への生活科の説明のある点、この点も分かりやすくしてよいのではないかと考えました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員

私も「東京書籍」を推薦したいと思います。

先ほどからお話が出ているように、スタートカリキュラムの考え方について、非常に最適であると思いました。また、今後、社会へつながる流れを意識された工夫が取り入れられていると感じています。特に2次元コードでオリジナルの動画を視聴できるので、これで興味をもち、低学年のうちから、デジタル教材を効果的に、適切に活用するといったところも工夫されていると感じております。

指導する側からも、非常にプロセスが分かりやすいというご意見もございましたので、そういった点も踏まえて、総合的に「東京書籍」を推薦させていただきます。

教 育 長

ありがとうございました。

それでは、最後に伊東委員お願いいたします。

伊東委員

私も「東京書籍」を推薦いたします。

まず、協働的な学びを意識した写真や吹き出し、挿絵が多く使われておりま

して、学校においても活用しやすいのではないかと思います。また、巻末の活動便利手帳というのが非常に利用しやすいと感じました。児童たちが自分で見通しをもちながら学んでいっていただけるのではないかと感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

全て委員が「東京書籍」を挙げられましたので、「東京書籍」を生活の候補といたしたいと存じます。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

それでは、「東京書籍」を生活の候補といたします。

それでは、次に音楽について、意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員

音楽について、私は「教育芸術社」を推薦いたします。

まず、どのように学ぶかという学習活動について書かれたページでありますけれども、ピクトグラムで表されていて、子どもたちが内容をつかみやすくなっているのではないかと考えました。また、掲載されている内容でありますけれども、著作権について、これは現代の子どもたちに必ず知ってほしい内容と考えますので、6年生で取り上げられているところが良いと思いました。

以上、2点が良いと思ったところでありますので、「教育芸術社」を推薦させていただきます。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員

私も「教育芸術社」を推薦したいと考えます。

いろいろな曲の中で、同じ曲をどのようにアレンジするかというのは様々だと思うのですが、合奏の場面ですと、音の深まりや重なりを感じてほしいと思いますので、いろいろと拝見しましたときに、「教育芸術社」のアレンジが良いのではないかなと思ったところです。

それから、本区では、専科教諭の先生が、学年をまたいで指導しているということになっておりますので、そういう意味では、学習マップを活用して6年間の違いを念頭に置きながら、見通しをもった指導ができるのではないかなと感じたところです。系統性のある指導をしながら、子どもたちに音楽の造詣を深めていってほしいなと思ひまして、推薦いたします。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員

私も「教育芸術社」を推薦したいと思います。

教科書の中にワークシートがあったと思うのですが、非常に分かりやすく、音を選ぶ際の工夫のポイントと、児童が主体的に学ぶような工夫が

されていると感じております。また、本区では、音楽活動が盛んな学校も非常に多いというところと、6年生でオーケストラについての学習も行うのですが、皆6年生でオーケストラを聴きに行きますので、そういった教育の実態に合った教科書であると感じまして、「教育芸術社」を推薦したいと思います。

教 育 長

ありがとうございました。

最後に伊東委員お願いいたします。

伊東委員

私も「教育芸術社」を推薦いたします。

器楽のリコーダーの学習のところで、楽器の向きを実際に演奏する向きに掲載していて、どの児童にとっても分かりやすいような配慮をされていると感じました。また、リコーダーを吹く際の様々な角度からの写真がある、指穴と指番号の示し方なども比較的分かりやすいと感じました。器楽の演奏に関しては、意欲をもって、間違いやすいところを視覚的に捉えられるという工夫が素晴らしいと感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

全ての委員の皆さんが「教育芸術社」を挙げられましたので、音楽につきましては、「教育芸術社」を候補といたしたいと思います。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長

それでは、「教育芸術社」を音楽の候補といたします。

次に、図画工作についてご意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員、お願いいたします。

渥美委員

図画工作について、私は「日本文教出版」を推薦させていただきます。

理由は、児童の身近にある材料や環境で活用できる題材が多く、学習に取り組みやすいと感じました。校庭や浜辺など、砂場を活用した造形活動もありますが、残念ながら、本区では砂場がなかったり、また、砂場が小さいといった状況がありますので、こういった状況でも取り組めるように、代替の題材が用意されているということから、身近にある材料や環境で活用できるように配慮されていることも良い印象をもったところであります。

また、タイトルが発想力を広げられるものになっていることも非常に良いと思いました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございます。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員

私は「開隆堂出版」を推薦したいと思います。

どちらの教科書であっても、絵や工作などをバランスよく配置されていて、学習では使いやすいと感じております。実際に教科書を開いた瞬間に、「開隆

堂出版」の教科書を拝見して、写真などが躍動的で楽しそうだなという率直な感想を受けまして、子どもたちにやってみたい、トライしてみたいという思いが生まれるのではないかと感じました。

また、安全面ですとか、それから作り方のポイントなどの記載も適宜、置かれていますので、学習の支援としても良い工夫だと感じた次第です。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員

私は「日本文教出版」をご推薦申し上げたいと思います。

他教科と関連させている題材が多いなと感じておりまして、例えば、音を絵で表現したり、平和と関連させた絵画鑑賞や、SDG s、こういったところと関連させているというところが児童の知識、学ぶ意欲を刺激するような内容になっていると考えております。

タブレット端末、QRの利用なんかも、イメージをしづらい児童の関心を引きつける内容になっているのではないかと感じております。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

それでは、最後に伊東委員お願いいたします。

伊東委員

私も「日本文教出版」を推薦いたします。

創作活動のテーマをあえて抽象的に示しているというところで、児童が造形的な見方、考え方を働かせながら、自分の思いや考えを基につくり出すための工夫がされていると感じました。また、巻末に、全学年の教科書で、材料と用具の引き出しという形で必要な資料がまとめられていて、非常に見やすい、見つけやすいと感じました。

「開隆堂出版」の、單元ごとに、ページの最初に必要な物品がまとめられている工夫も非常に分かりやすいと感じたのですが、逆に、そこを逸脱したものが使いにくくなってしまって、活動の幅を狭めてしまうかもしれないとも感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。複数の発行者の推薦がございましたけれども、過半数を超える3名の推薦がありました、「日本文教出版」を図画工作の候補といたしたいと存じます。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長

それでは、「日本文教出版」を図画工作の候補といたします。

次に、家庭について、ご意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員 家庭につきまして、私は「開隆堂出版」を推薦させていただきます。

学習の進め方を「気づく・見つける」、「分かる・できる」、「生かす・深める」の３段階に統一して構成しており、分かりやすい内容だと考えました。また、安全という項目で「ジャガイモの芽の毒性」についての説明がありましたが、危険なものについて、児童に分かりやすく書かれている点も、子どもたちがそれぞれの家庭や学校での調理実習でジャガイモを扱うときに注意することにつながるので、必要な情報だと思いました。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員 私も「開隆堂出版」を推薦したいと思います。

教科書の裏表紙のところまで工夫が凝らされていて、作業を伴う家庭科ですから、そういう中では、そのような工夫というのは使い勝手の良さにつながるのではないかなと思いました。

それから、いずれの教科書もＳＤＧｓとか現代社会の問題、独特の問題を取り入れていて、大変工夫されていると感じております。一方で、「開隆堂出版」の中に入っておりました、アレルギー一面の内容が比較的詳しく触れられている点で配慮がされていること、そこから加工品であるとか食品表示にも結びつくというような工夫もされているなど感じたところです。

以上の次第から「開隆堂出版」を推薦いたします。

教 育 長 ありがとうございます。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員 私も「開隆堂出版」を推薦したいと思います。

今、お話にありましたように、すぐに活用できるような内容が多いということと、時節に合わせた内容の掲載、学校行事なんかも、これは意識されているのではないかと思いますけれども、単元配置が適切であろうと考えております。

それと、当区自体、歴史も非常に深い部分があるのですが、日本の食文化について扱われているページがあり、郷土料理の写真だけじゃなくて、器、もしくは時節、こういったものを関連させて表現しており、日本の風土や伝統文化への理解なども深まっていくのではないかなと思いました。

写真も非常に見やすく、食というものに対する子どもたちの興味関心を高める内容であろうということで、ご推薦申し上げます。

教 育 長 ありがとうございます。

それでは、最後に伊東委員お願いいたします。

伊東委員 私も「開隆堂出版」を推薦いたします。

他の委員のご意見にもありましたけれども、まず、裏表紙のところがよく工夫されていて、野菜の切り方であるとか、あと定規と一緒に描かれていたりすることで、作業の途中でも教科書を開くことなく活用しやすいというところが良い工夫だと思います。

また、これも他の委員の意見でもありましたけれども、家庭科で食を学ぶ際、生活の中での安定性を高く保つということは非常に大切だと思いますけれども、食物アレルギーの点であるとか、ジャガイモの芽の話もありましたけれども、そのようなところに対して、注意深く取り上げていって、安全安心面に配慮されているというところが良いと感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

そうしますと、全ての委員の皆さんが「開隆堂出版」を挙げられましたので、「開隆堂出版」を家庭の候補といたしたいと思います。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

それでは、「開隆堂出版」を家庭の候補といたします。

次に、保健について意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員

保健につきまして、私は「G a k k e n」を推薦いたします。

理由といたしましては、「課題解決に向けての流れを自分の力で考える」、「読み取る」という自ら取り組む活動について、そして、対話的な活動として、話し合い、これは友達と協力をしていくというようなこと、そして、「学びを生かす」という活用、この3つのピースで構成されていて、それが分かりやすく示されているので、児童にとって学習しやすいものになっていると思います。

また、教科書全体を見たときにも、図版や写真が分かりやすく、書き込むスペースも取られているので、使いやすいと感じたところであります。

以上です。

教 育 長

ありがとうございます。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員

私も「G a k k e n」を推薦したいと思います。

保健の授業時間というのは、どうしても年間で限られてきてしまうと思うのですが、その意味で、情報がまとまっていて、また、見開き構成になっているという点も見やすく、使い勝手がいいのではないかと思います。

それから、一方で、深めたいところもあると思うのですが、もっと知りたい、調べたいという部分で詳細な情報を提示していて、ほかの考えを深めたり、そういう思考を促しているというところは発展的な学びの充実につな

がるのではないかと考えました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございます。

それでは、小川委員お願いいたします。

小川委員

私も「G a k k e n」を、ご推薦申し上げたいと思います。

全体的にすっきりした印象、内容が精選されていると感じており、非常に理解しやすい内容になっていると思いました。授業数が少ないというところもありますので、いかに効果的に、効率的に理解を促進するかということが非常に大事だと考えます。

その観点で言いますと、書き込みがしやすいといったところ、これは教える側のご意見でもあったかと思いますが、非常に有用なポイントであると思っております。イラスト等も非常に多く、分かりやすいといったところがございまして、「G a k k e n」を推薦いたします。

教 育 長

ありがとうございます。

それでは、最後に伊東委員、お願いいたします。

伊東委員

私は「大修館書店」を推薦いたします。

「G a k k e n」の教科書、「大修館書店」の教科書、いずれも、発達段階に応じて適切な分量であると感じております。「大修館書店」の教科書では、特に手の洗い方のイラストなどが詳しく解説されていたり、コロナウイルス流行以降、改めて、手洗いの大切さが周知されたことから、健康の保持に欠かせない情報がきちんと描かれているところが良い点と感じました。

また、3、4年生の初めの単元では、4年生で習う漢字をできるだけ使わないなど、取り組みやすい工夫がされており、逆に5、6年生で学ぶべき点については、きちんと踏まえながら、適切なボリュームで構成されていると感じました。

資料や発展的な内容のページになっても、書き込みやすい十分なスペースが取られていて、ここにも取り組みやすさを感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

複数の発行者について推薦ございましたけれども、過半数を超えます3名の推薦がありました、「G a k k e n」を保健の候補といたしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

それでは、「G a k k e n」を保健の候補といたします。

次に、外国語について意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

- 渥美委員 外国語につきまして、私は「開隆堂出版」を推薦させていただきます。
- 理由は、2次元コードが使いやすいことであります。実際に「開隆堂出版」の教科書についている2次元コードを読み取って再生してみましたが、読み取った動画が、再生スピードの調整ができるということで、それぞれの個人個人の学習の習熟度に合わせた速さで動画を再生することで英語を勉強する、学ぶことができるということで、大変便利なものと考えます。
- また、話す活動が多く設定されていまして、英語を話す力を伸ばしたいという本区の考え方に合っているところが良いと思いました。
- 以上です。
- 教 育 長 ありがとうございます。
- それでは、次に坂本委員お願いいたします。
- 坂本委員 私も「開隆堂出版」を推薦したいと思います。
- 学習をしていく際に、学習をなぜするのかという動機づけが大事だと思うのですが、何のためにコミュニケーションを取っていくのか、そういう目的が明示されているので、目的意識をもって学習に取り組める内容になっているのが良いなと感じたところです。
- それから、「4つの技能」と、「5つの領域」について、学習内容の部分もバランスがよく構成されているように思いまして、子どもたちに身につけてほしい力が満遍なく育つような工夫がされていると感じました。
- 以上です。
- 教 育 長 ありがとうございます。
- 次に、小川委員お願いいたします。
- 小川委員 私も「開隆堂出版」をご推薦申し上げたいと思います。
- 学習指導要領にあります、身近で簡単な事柄、これに統一されているということ、これは人間の行動であったり、生活に直結した非常に役立つ英語をいかに教えるかといったところであり、そういった部分が非常に優れているなと思いました。
- それと、多文化、異文化など、文化の多様性の理解を促す資料が多くて、これから英語の学習のみならず、英語の学習とともに必要な国際理解教育、こういった点の充実が図られている内容であろうと思いまして、「開隆堂出版」を推薦いたします。
- 教 育 長 ありがとうございます。
- それでは、最後に伊東委員お願いいたします。
- 伊東委員 私も「開隆堂出版」を推薦いたします。
- まず、教科書を開いたときの英語の表記が非常に見やすいと感じました。子どもたちが英語を書くのにも見本にしやすいフォントが使われているなと思

い、読みやすくてよいと感じました。

あと、学年ごとに「ワードブック」が用意されていて、習得できる単語の量が把握しやすく、学習を進める上でも使いやすいと感じます。「ワードブック」は、他社さんでもありましたけれども、「開隆堂出版」の「ワードブック」に関しては、罫線があまり邪魔にならないように工夫されているなども感じました。

以上です。

教 育 長 ありがとうございました。

そうしますと、全ての委員が「開隆堂出版」を挙げられましたので、「開隆堂出版」を外国語の候補といたしたいと存じます。よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 それでは、「開隆堂出版」を外国語の候補といたします。

最後です。道徳について、意見をお伺いしたいと思います。初めに、渥美委員お願いいたします。

渥美委員 道徳につきまして、私は「東京書籍」を推薦いたします。

こちらの教科書は、内容項目がバランスよく配置されており、発達段階に合った学習内容が選ばれていると思います。特に生命の尊さについて学ぶ単元に比重が置かれていると感じ、子どもたちに使ってもらいたい教科書だと思います。

また、教材文の最後に、主発問と振り返りの発問が一つずつ記載されています。他の同じ教材が掲載されています、各社の教科書と比較したときに、より内容項目に迫れる発問だと感じましたので、「東京書籍」の教科書を推薦いたします。

以上です。

教 育 長 ありがとうございました。

次に、坂本委員お願いいたします。

坂本委員 私は「日本文教出版」を推薦したいと考えます。

目次などを見たときに、「東京書籍」は見やすく整理されていると感じたのですけれども、一方で、「日本文教出版」では、子どもたちにも関わりが深い東京オリンピックで活躍した選手の題材が盛り込まれていたり、あと、ページ構成が見開きになるように工夫されたりしておりましたので、読みやすさを感じられました。内容や構成の工夫などを感じられたところです。

他方で、登場人物の表示やリード文があるということは、若干、先入観や情報過多というところは懸念されるところではあるのですけれども、道徳の時間、内省を深めていただきたいということがありますので、資料の内容を理解する助けとなるかなと感じました。限られた時間の中で考えを深めることが

できるのではないかと思います、「日本文教出版」を推薦いたします。

教 育 長

ありがとうございました。

次に、小川委員お願いいたします。

小川委員

私は、「東京書籍」を推薦したいと思います。

題材が豊富な「日本文教出版」と非常に悩んだのですが、今回、巻末に考えるためのツールという紹介、この辺りは全学年共通して掲載されていると思うのですが、子どもたちが自分の考えを整理したり、まとめたりする場合に、非常に有用に使えるのではないかと、それと、生命、命についての尊さ、これの記載が各学年、ともに非常に重視しておるところもありまして、東京書籍を推薦したいと思います。

教 育 長

ありがとうございました。

最後に伊東委員、お願いいたします。

伊東委員

私は「日本文教出版」を推薦いたします。

理由としまして、現代的社会的課題についての題材が充実しているところ、特に情報モラルについて学ぶことのできる教材がしっかりと掲載されているなと感じました。また、6年生のいじめについて扱われたページの中で、「子どものSOS相談窓口」につながる二次元コードが掲載されていて、SOSの出し方については、折々で子どもたちに伝えていきたいと考える内容であるため、良い工夫であると感じました。

また、「道徳ノート」という形でついておりますけれども、「道徳ノート」が字だけではなく、絵であったり、様々なまとめ方ができるように、限定されていなく、使いやすい教材だなと感じました。

以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

道徳につきましては、ただいま複数の発行者の推薦がございました。いずれの発行者も過半数を超えておりませんので、最後に私のほうから意見を述べさせていただきますと思います。

今回、道徳につきましては、6つの発行者が発行しておりますけれども、どの発行者につきましても、考え、議論する道徳の実現に向けて工夫がされているなと感じたところでございます。今出ました2社、「東京書籍」と「日本文教出版」の教科書ですが、どちらも内容項目が偏ることなく、満遍なく配置されており、発達段階を十分に踏まえた内容となっていて、とても良いと思っております。

また、2次元コードを読み取る上で使用できる教材についても充実していると思いました。中でも「東京書籍」は、先ほどご意見がございましたけれども、例えば目次の見やすさですとか、教材の後ろには、主発問と振り返りの発

間が一つずつ記載されているというようなことから、子どもたちが学習の見通しをもつことができるため、大変良いと思いました。

また、「日本文教出版」につきましては、これは付録教材があつて、各学校で重点的に取り上げたい項目と差し替えて、学校の実態に合わせて、学習の充実が図れるなと思いました。また、各教材に登場します人物の紹介ですとか簡単なあらすじ、これは、どの児童にとっても教材内容の理解の助けになって、内容項目について考える手だてとしては大変有効なのかなと考えてございます。

いずれにいたしましても、両者とも甲乙つけがたいところであるのですが、今回、道徳ということを考えたときに、子どもたちが考え議論する道徳の授業、これを若手の教員でも行いやすいようにというところの視点、これを考えました。そういう視点で申し上げますと、子どもたちが意欲的に学習に向かい、考えを深めることができるための工夫、それから、手だてがより多く見られるということで、「日本文教出版」を推薦したいと思います。

以上の結果で、過半数を超える３名の推薦となりますので、道徳につきましては、「日本文教出版」を候補といたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

それでは、「日本文教出版」を道徳の候補といたします。

これで各教科の候補が決まりましたので、日程第６、中央区立小学校において、令和６年度から使用する教科書についての審議を終了いたします。

全ての教科書の候補が決まりましたので、中央区立小学校において令和６年度から使用する教科書の採択について、追加議案を提出したいと存じます。また、ただいまの審議経過を踏まえた教科書を特別支援学級で使用する教科書の候補としたいと存じますので、中央区立小学校及び中学校の特別支援学級において、令和６年度に使用する教科書の採択についても、追加議案を提出したいと存じますが、以上、２件の提出につきまして、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

ご異議ないものと認めます。

それでは、ここで暫時休憩し、議案が出来次第、委員会を再開することといたします。再開時間を３時２５分といたしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

暫時休憩いたします。

（ 休 憩 ）

教 育 長

それでは、委員会を再開いたします。

ただいま席上に送付いたしました2件の議案につきまして、本日の日程に追加し、追加日程第1、議案第39号、追加日程第2、議案第40号といたしたいと存じます。ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

ご異議ないものと認めます。

それでは、追加日程第1、議案第39号、追加日程第2、議案第40号は関連がありますので、一括して議題といたします。

それでは、書記、朗読願います。

（書記朗読）

教 育 長

それぞれ次長から提案説明をお願いします。

次 長

議案第39号「中央区立小学校において令和6年度から使用する教科書の採択について」、議案第40号「中央区立小学校及び中学校の特別支援学級において令和6年度に使用する教科書の採択について」について、それぞれ提案説明。

教 育 長

それでは、ただいまの説明につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

（「なし」の声あり）

教 育 長

よろしいでしょうか。

ご質問がないようでございますので、順次お諮りをいたします。

議案第39号を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

ご異議ないものと認めます。よって、議案第39号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第40号を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長

ご異議ないものと認めます。よって、議案第40号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第7、報告事項に入りたいと思います。報告事項（1）について報告願います。

庶務課長

「教育委員会への要望について」について、資料1により報告。

教 育 長

それでは、これらの報告につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

伊東委員

こちらの要望書には、区内のプレディでも、保護者が注文したお弁当の受け取りができるようにと書いてあるのですが、私の認識では、学童クラブにおいても、保護者がつくったお弁当を持っていくという認識だったのですが、学童クラブでお弁当を用意しているのでしょうか。

放課後対策担当課長

委員おっしゃるように、学童クラブにおける昼食については、基本的には保護者の方がご用意していただくということで、これまでもずっと実施しているところなのですが、過去、プールの時期ですとか、そういったときになかなかお弁当の保管が難しいということで、保護者会のほうが注文弁当の選定をし、取りまとめていただいたものを、児童館の職員のほうが受け取りまして児童館で保管、それから学童クラブのお子様に配布をするというお手伝いをさせていただいているところでございます。

また、学童クラブにつきましては、それに加えて、どうしても当日ご用意できなかった場合も、連絡帳等でご連絡をいただいた場合については、同じような受け取りと保管、配布のほうは、児童館のほうで対応しているところでございます。あくまでも、基本は学童クラブについてもお弁当を持参していただくというところは原則とさせていただいているところでございます。

以上でございます。

伊東委員

ありがとうございました。

あとは、そうすると、プレディでも保護者会が取りまとめるということをご希望されている要望ということになるのでしょうか。

放課後対策担当課長

プレディにつきましては、現在、保護者会というものを設置していませんので、そういった取りまとめというのが、基本的に学童クラブのような形ではできないというところがあり、保護者会を設置するかどうかも含めまして、プレディプラス実施に向け、課題として検討しているところでございます。

また、児童館で受け取る場合と、学校施設の中で受け取る場合と、セキュリティー面ですとか、様々な課題もありますので、総合的に判断しまして、進めていきたいと考えております。

伊東委員

ありがとうございました。

教 育 長

ほかにご質問ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

教 育 長

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして、報告事項(2)について報告願います。

教育センター所長

「令和5年度第1回中央区いじめ問題対策委員会の概要について」について、資料2により報告。

教 育 長

それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたらお伺いたします。

(「なし」の声あり)

教 育 長

よろしいでしょうか。

それでは、報告事項(3)について、各担当課長から報告願います。

庶務課長

「意見・要望」の1件目、2件目について、資料3により報告。

学務課長 「意見・要望」の3件目から5件目について、資料3により報告。

学校施設課長 「意見・要望」の6件目について、資料3により報告。

指導室長 「意見・要望」の7件目について、資料3により報告。

教育センター長 「意見・要望」の8件目について、資料3により報告。

教 育 長 それでは、ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お伺いいたします。

渥美委員 149番に、給食について書かれておりますけれども、給食の献立はどのように作られているのでしょうか。

学務課長 学校は、当然のことながら栄養士がおりまして、その栄養士が、単純に材料から献立を考えているというわけではなく、カロリーメイクという、いわゆる栄養テストの管理関係の計算できるようなソフトを使いながら献立を考えているところでございます。

基本的には1日当たり、1食について、栄養素の不足というのは、極めて誤差の範囲で収まるレベルで、献立というのは工夫しておりまして、トータル1か月で見た際に、全ての日において、平均的に見た中で、栄養素を満たしているということで、私どもの学校給食を提供しているところでございます。

渥美委員 栄養士の任期は決まっているのでしょうか。

学務課長 学校に配置されております栄養士の職員につきましては、いわゆる常勤職員もおりますが、会計年度任用職員ということで、1年ごとに任期が更新されている方もいらっしゃいます。今年度からは、中学校においては、栄養士業務の委託化を開始したところでございますので、いわゆる委託事業者の栄養士の方もいらっしゃるということで、職種形態は様々でございます。

そうした中ではございますが、中央区における学校給食の提供ということについての、事前の共通理解を、引継ぎ等を含めまして深めた中で、学校給食の提供を行っているということでございます。

渥美委員 ありがとうございます。

教 育 長 ほかにご質問ございますでしょうか。

（「なし」の声あり）

教 育 長 よろしいでしょうか。

それでは、本日の日程は終了いたしますが、委員の皆様からご意見等ございますでしょうか。

（「なし」の声あり）

教 育 長 よろしいでしょうか。

それでは、ほかにご意見もございませんので、本日の委員会はこれにて閉会いたします。長時間にわたり、ありがとうございました。

午後 3 時 47 分 教 育 長 閉 会 宣 言
署名委員